

令和6年9月吉日

ご担当の先生

岡山大学教育学研究科附属  
実践データサイエンスセンター  
(岡山大学学術研究院教育学域)  
教授 寺澤 孝文

## 新型eラーニング（マイクロステップ・スタディ）の 無償提供についてのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、岡山大学教育学研究科附属 実践データサイエンスセンターでは、岡山大学をはじめとする全国の大学に進学を志望する高校生1,000名に対し、【eラーニング：マイクロステップ・スタディ（以下：MSS）】の英単語の意味を学習するeラーニングサービスを、試験的に**無償提供**する取り組みを始めます。本取り組みは、MSSの効果をより多角的に検証することを目的としています。

岡山大学では2019年度よりMSSを課外学習支援システムとして正式導入し、全学部の1年生を中心に1日約5分程度のMSSに任意で取り組んでおり、一部の授業では学習状況が成績に加味されています。その結果、1日5分程度MSSに取り組むことが、総合的英語能力試験（英検、GTEC等）のスコアを上げることを支持する結果が、メジャーな学術論文等で報告され、2024年5月23日に岡山大学から2件同時にプレスリリースされました（下記でご案内するホームページの中で詳細資料をダウンロードいただけます）。このように、岡山大学で開発されたMSSは学習者の負荷なく、世界で初めて効果を示す科学的結果が得られたeラーニングです。その他MSSは、民間企業等で実現できなかった新しい技術と、最新の記憶理論に基づく学習法を導入することで、効率的な学習を提供しています。今回のキャンペーンでは、潜在記憶研究と教育ビッグデータ研究で明らかになっている最新の知見を含め、言語習得や資格試験等の知識習得に効率的な学習法に関して講義も提供します（オンライン予定）。英単語などを、「何度も何度も、きっちりと時間をかけて覚える」学習法が非効率であることなどを紹介します。

応募の詳細は下記の通りです。ぜひ貴校の生徒さんへ周知いただき、希望される生徒さんがいらっしゃれば、ポスターやチラシを見て、**個人で応募するようご案内ください**。意欲的な生徒さんからのご応募をお待ちしております。

敬具

## 記

### 【ご担当の先生にお願いしたいこと】

- 可能であれば同封のポスターの掲示、チラシの配布等で生徒さんへのご案内をお願いいたします。
- お問い合わせいただければ、カラーチラシを追加で送付することも可能です。
- 今回のキャンペーンは、9月23日(木)の岡山大学のプレスリリースでも告知する予定です。先生方にご協力を強制するものではありませんので、無理のない範囲でご対応をお願いできますと幸いです。

### 【マイクロステップ・スタディについて】

- 従来のテスト法と全く異なる新しいテスト原理と潜在記憶理論を導入し、日々の学習効果の積み重ねを世界で唯一個別に描き出すことを可能にしたeラーニングです。高校生の英単語学習では、下のようなグラフが3週間でフィードバックできます。特許も多数取得されている他、国の研究費(科研費等)で大規模化が図られ、日本 e-learning アワード大賞「文部科学大臣賞」(2019年)等を受賞しています。詳細は岡山大学センターの右 QR コードのホームページ (<https://hito.ccsv.okayama-u.ac.jp/>) 等をご覧ください。
- マイクロステップ・スタディは、2019年度から岡山大学の課外学習支援システムとして正式に導入され、図のようなフィードバックがWEBで提供され、教養英語の授業で成績評価にも利用されています。なお、MSSは大学に先行して小中高校で導入が進んでおり、意欲と基礎学力向上を目的に自治体などで社会実装が拡大しています

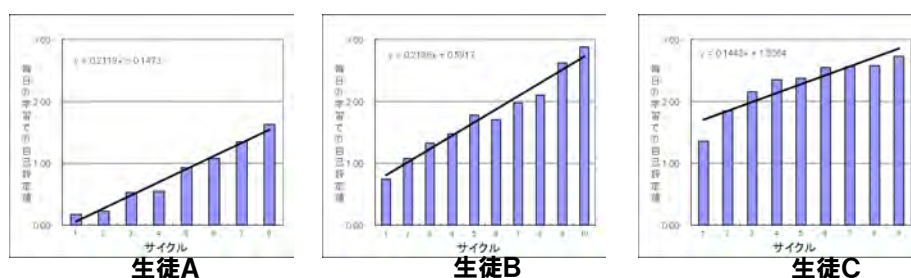


図1 3名の高校生が3週間MSSで英単語学習を行い個別フィードバックされた語彙成績の上昇

### 【無償提供の概要】

- 大学受験で必要とされる約2,000語の英単語の意味の学習を、無償で提供します。
- 学習は専用のURLより、WEBブラウザを介して行うことができます。PCやスマートフォン・タブレットと通信環境があれば、いつでもどこでも学習が可能です。
- 語彙力の上昇を可視化しWEBページにてフィードバックします。
- MSSの提供に加え、最新の潜在記憶研究と教育ビッグデータ研究で明らかになっている最新の知見を含め、言語習得や資格試験等の知識習得に効率的な学習法に関して講義も開きます(オンライン予定)。

- 完全無料：受講料等は一切かかりません。(通信料はご負担下さい。)
- 基本、岡山県内と近隣の高校1・2年生を対象に、限定1,000名を予定しています。
- 高校在学中は継続して利用可能です。
- 1日当たりの学習量に対応する学習コースをこちらでいくつか設けます。参加者はそこから1つコースを選んで、自分で決めた学習量を確実にクリアしてもらいます(最低、1日5分程度の英単語学習)。参加者に課す学習のノルマはそれのみです。
- 学習の妨げにならない、1日の学習が完了した画面で、地域のSDGsや探求学習に関わるトピックス、企業や大学等の情報を掲載する予定です。
- アンケート等へのご協力をお願いする予定です
- 学習の結果や、各種情報等は学習者個人宛にメールにてお送りします。
- 収集される学習者の各種データは、個人が特定できない形で保存、解析し、研究発表など学術利用する場合があります(収集するデータとその管理、利用法については、別途参加者へ説明し、同意を得た上で学習を提供いたします)。
- 最新の情報は、申し込みページをご覧ください。

#### 【募集期間】

令和6年9月24日(火) ～ 10月25日(金)

※定員に達し次第、募集を締め切る場合がございます。

※追加で募集を行う場合がございます。

#### 【実施期間】

令和6年11月頃(予定)～申込者の高校卒業まで

#### 【申込方法】

次のQRコードの申し込みフォームより、お申し込みください。

※今回の取り組みへの参加の有無は、岡山大学の入試とは関係ありません。

<https://forms.gle/yDW2yEegpZtrojFy6>



以上

#### 【本件お問い合わせ】

岡山大学教育学研究科附属実践データサイエンスセンター

micsp999@okayama-u.ac.jp (件名に、「高校生1000人」とお入れください。)